

【開館日】

水～土曜日 13時～21時
日曜日 9時～17時
月曜日 13時～17時

【休館日】

毎週火曜日、「国民の祝日」及び
「年末年始（12月29日～1月3日まで）」



利用方法

障害者（個人・団体）は使用料無料です。それ以外の方もご利用いただけます。



※HPとは四日市市障害者体育センターのホームページのことです

バスケットボールは、只今休止中です。

当センターでできるスポーツ

卓球・卓球バレー・バレーボール・バスケットボール
テニス・バドミントン・ボッチャ・フットサル
アーチェリー・スポーツ吹矢・フライングディスク・体操

アクセス

電車でお越しの場合

四日市あすなろう鉄道
「西日野駅」下車 約0.5km

バスでお越しの場合

三重交通バス
「笹川中学校前」下車 約0.3km

※駐車場（約30台）あり
自動車でもお越しいただけます



お問い合わせ先

〒510-0943 四日市市西日野町4070番地1

・TEL&FAX 059-322-1784

・ホームページ 右のQRコードをスマホ等で読み込むとアクセスできます！

・メールアドレス stc26@m2.cty-net.ne.jp



<https://www.stc-yokkaichi.com/>

センターの活動、障害者スポーツ・イベント情報などお届けします！

体育センター通信

7月号
No.26



今の特集は
就労移行支援事業所 希望の集ひなが
です。

こんにちは。台風が多かった今年の梅雨も一段落し、いよいよ本格的な夏が到来しましたね。急に暑くなってくると、睡眠不足などから体調不良を起こしやすいので、くれぐれもご自愛ください。エアコンも適宜利用したほうが良いかもしれませんね。

さて、今の特集は、就労移行支援事業所 希望の集ひなが様です。ここ数ヶ月間、就労移行支援事業所を中心に取材させて頂いています。どうぞよろしくお願いたします。

No.23

就労移行支援事業所 希望の集ひなが



●団体・施設紹介



「障がいを持つ人たちも自分の将来を考えてほしい」そんな願いから、平成29年（2017年）に設立しました。障がい者の皆さんは自分が障がい者だからといって将来の希望を持ちにくかったり、自分の将来を考えにくかったりします。そんな手助けをすることで、一人ひとりが希望を持ち、自分の可能性を広げてもらいたいと考えています。また就労への必要性や可能性を広げ、ご自身の将来に目標を持つことで、より希望を持つことができると思います。

●施設の活動

私たちの施設では就労することをイメージしながら、利用者様一人ひとりに合わせた支援をしています。午前中は主に箱折作業や、袋詰め作業、ポスティングなどを行い、仕事をイメージしながらトレーニングをします。午後からはご自身の得意分野の向上や、苦手分野の克服などのトレーニングを行い、不可能を可能にすることにより社会の一員として活躍できるようにお手伝いをさせて頂いています。さらに必要に応じて、ご家族様や他の支援機関と連携を取りながら、なにがご本人にとってベストな支援なのかを検討し、計画の中に組み込んで支援を行っています。

当施設が大切にしているのは、利用者様にとって何が一番大事なのかをモットーに支援しています。



●最近のトピック



【たまねぎの収穫を行いました！】
当施設では近隣の畑をお借りして、季節の野菜を育てています。一人ひとりに管理する場所を与えて、責任を持って野菜を育てていただくことで、育てることの責任感を自覚していただいています。そんな中、この春にはたまねぎの収穫が行われ、立派なたまねぎを収穫することができました。今後はナスやトマト、さつまいもなども育てながら、何事にも責任を持って行動ができるような意識をつけていただきたいと思います。

インタビュー



施設長とサービス管理責任者の方のお話から

「利用者様には、なるべく感情の起伏が少なくなるように、落ち込んだ時に立ち直れる力を身に付けられるようになって欲しい、と考えています。希望の集ひながは、優しい中でも会社と同じような環境に徐々に近づけられるように努力しています。また、企業を始めとする様々な就労先に、障害当事者の方々にどういう対応をお願いするか、日々考えています。希望の集ひながでは、困っているのに助けてと言えない方の為に、名札の裏にハートマークを付けて、これを見せることで利用者様のヘルプサインに気付いてもらう、という工夫をしています。利用者様の就労先は、建設業であったり、就労継続支援A型事業所・事務職であったり、と様々ですが、重要なのは、各自のかかりつけの病院などと相談しながら一人一人に合った就労を目指していることです。また、障害者だから〇〇ができない、という考え方は嫌いです。皆と手をつないで、社会の厳しさに立ち向かっていけたら、と思います。ところで、最近感じることに、若い方は障害のあるなしに関わらず、自己アピールが苦手な方が多いように感じます。そこに自分達の世代との違いを感じることもあります。」

施設長とサービス管理責任者の方のお話は、とても面白く、勉強になりました。熱い想いも感じました。



就労移行支援事業所 希望の集ひなが

〒510-0885

三重県四日市市日永二丁目1番10号

TEL/FAX 059-329-6611

HP URL: <https://www.kibou-tsudoi.com/>

編集後記

就労移行支援事業所 希望の集ひなが様は、とても綺麗な建物でした。高橋が伺った時には、利用者様と職員が一生懸命商品の箱詰めなどの作業を頑張っているみたいでした。挨拶も元気よく返してくださり、有り難かったです。施設長とサービス管理責任者の方の息がぴったり合ったお話は、吸い込まれそうな面白い話でした。帰りは高橋を当館まで車で送ってくださり、頭が上がらないことしきりでした。(高橋)